

くまとり

議会だより

No.68

令和7年2月
発行



注目議案

令和6.12.12(木)
総務文教常任委員会

令和6.12.11(水)
事業厚生常任委員会



議案第72～77号

訴えの提起(損害賠償請求)について

談合事件で支払いを終えてなく、近く時効を迎える5業者1個人に対する請求権消滅を防ぐため。

議案第78号～81号

債権の放棄について

談合事件で支払いを終えていないが破産手続き、債務者死亡等により任意回収、強制執行のいずれの方法でも回収が困難なため。

※談合事件(平成19年発覚)
詳細は町HPをごらんください



～総務文教常任委員会での町長のコメント～

思わしい談合事件が発覚して17年の月日が経つなか、無責任といえるような判断の結果、損害賠償に及びず逃げ続ける企業・個人が、今なおいるということは事実で、これに対し許しがたい思いを抱く住民も数多くおられ、私も同じ思いだ。

行政としては、逃げ得を許さないという強い意志を表明。時効により債権が消滅することは看過できず、債権保全のため訴訟提起に踏み切った。

談合事件を風化させてはならないという考えのもと、公平・公正な行政運営を基本とする行政執行機関として、その意志を明確にする思いであり、熊取町において二度とこのような事件が起こらないよう取り組んでいく。

議案第69号

熊取町新たな地場産品創出等条例

新たな地場産品創出等又は既存の地場産品の生産強化等が地方創生に果たす役割の重要性に鑑み、その推進に関する基本理念を定め、町の責務及び事業者の役割を明らかにし、新たな地場産品創出等に関する施策を推進することにより、ふるさと納税の本来の趣旨である地方創生に資することを目的とする。

議案第82号

工事請負契約の締結について

(熊取町立西小学校外壁等改修工事)

契約の方法 : 指名競争入札

契約の金額 : 9,424万3,600円

契約の相手方: 堀井建設 株式会社

議案第83号

工事請負契約の締結について

(準用河川見出川左岸河川法面修繕工事 R6-1)

契約の方法 : 指名競争入札

契約の金額 : 7,276万6,100円

契約の相手方: 株式会社 ワールド

議案第87号 令和6年度熊取町一般会計補正予算(第6号)の内訳

追加額	総額	主な内容
1億612万円	172億8,247万円	<ul style="list-style-type: none"> ○障がい者自立支援給付事業(補装具購入費等助成金、介護・訓練等給付費の増) 5,314万2千円 ○小・中学校給食事業(食材価格高騰により増) 674万1千円 ○中学校運営事業(教科書改訂に伴う教師用教科書及び指導書購入のため増) 872万4千円 ○国・府支出金等返還金(交付金額等確定に伴う返還金) 3,109万9千円

議案第96号 令和6年度熊取町一般会計補正予算(第7号)の内訳

追加額	総額	主な内容
3,871万5千円	173億2,118万5千円	<ul style="list-style-type: none"> ○人事院勧告に伴う人件費、会計年度任用職員以外の職員分 2,513万8千円 ○会計年度任用職員分 1,339万4千円

12月定例会の

請願

(不採択) 審査のようすはこちら→



請願第1号	請願の主旨	請願者	紹介議員
小中学校及び保育所等の給食費完全無償化を求める請願	物価高騰で実質賃金のマイナスが続いている中、町民の生活改善と町の持続的な発展を願い、下記事項の実現を求める。 1. 小中学校の給食費無償化の継続的な実施 2. 保育所、幼稚園等の給食費完全無償化 3. 国と大阪府に財政支援を強く求めること	熊取町の子育て支援「給食費無償化を求める連絡会」 伊藤守 くまとり社会保障推進協議会 会長 大浦正義 泉州南部教職員組合 代表 齊喜あづさ 全日本年金者組合・阪南東支部 熊取代表 辻清孝 新日本婦人の会・熊取支部 支部長 米田芳子 (請願署名 720筆)	坂上 巳生男 文野 慎治

<p>反対</p> <p>自由民主</p> <p>今回の請願に対して理解は出来るが、令和5年度決算で11億円の財源不足の中、単費での無償化は難しい。</p>	<p>反対</p> <p>熊取公明党</p> <p>大変厳しい財政状況。今すぐは難しい。国に無償化を要望することが議会として最優先に取り組むことと考える。</p>	<p>賛成</p> <p>熊愛(ゆうあい)</p> <p>人口減少社会・物価高・実質賃金マイナスの中、町民の生活改善、町の持続的な発展に繋がる請願に賛成する。</p>	<p>反対</p> <p>みらい創生</p> <p>給食費の無償化は実現すべき。優先順位を定め、議論を深めなくてはならない。現時点での賛成は難しい。</p>	<p>賛成</p> <p>日本共産党熊取町会議員団</p> <p>多くの人が求めている。憲法26条で義務教育は無償とするに定めている。国・府に財源措置を求めつつ実施を。</p>	<p>反対</p> <p>大阪維新の会熊取</p> <p>給食費無償化は財源確保が困難。福祉施策や教育環境整備に影響を及ぼす可能性があるため慎重な議論が必要。</p>
---	--	--	---	---	--

議員の態度表明(○賛成 ×反対 △退場) 態度が分かれたもののみ表示
(議長は、賛否同数の時のみ表明し、議案の成否を決定します。)

12月定例会審議案件	議員名	文野	多和本	長田	石井	坂上昌史	大林	坂上巳生男	江川	渡辺	二見	田中	河合議長
	会派名	熊愛	熊愛	維新	維新	みらい	みらい	共産	共産	公明	公明	自民	みらい
小中学校及び保育所等の給食費完全無償化を求める請願		○	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×	—
議会議員報酬等条例の一部を改正する条例		○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	—
令和6年度熊取町一般会計補正予算(第7号)		○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	—

【会派名】 維新:大阪維新の会熊取 みらい:みらい創生 自民:自由民主 公明:熊取公明党 共産:日本共産党熊取町会議員団

熊取町議会から各関係省庁に提出された意見書

- 「再審法(刑事訴訟法の再審規定)」の改正に向けた速やかな議論を求める意見書
- 訪問介護事業の基本報酬引下げの見直しと介護報酬全体の大幅な引上げを求める意見書

新たな地場産品の創出と 生産強化等で地方創生を！

12月定例会



河合弘樹議長

12月4日から17日までの日程で12月定例会を開催

行政報告2件、町長提案議案33件（専決処分報告1件、条例制定

1件、条例の一部改正7件、補正予算8件ほか）、一般質問を行い、

委員会提出議案2件、議員提出議案2件を審議し、全ての議案を可

決しました。請願は本会議3日目に請願人による趣旨説明が行わ

れ、採決の結果、不採択となりました。

行政視察の受け入れ

令和7年1月15日（水）和歌山県美浜町議会議会運営委員会委員ほか14名が「議会タブレット導入とペーパーレス化の取り組み」について行政視察に来られ、熊取町議会でのタブレット導入の経過やペーパーレス化の状況について説明をおこないました。



もくじ

12月定例会	2～4ページ
常任委員会合同行政視察報告	5ページ
一般質問	6～9ページ
原子力問題調査特別委員会	9ページ
町立保育所勉強会	
学校給食試食会	10ページ
正副議長等研修会	
マンホールトイレを組み立ててみました	
3月定例会の予定	11ページ

常任委員会合同行政視察報告

事業厚生常任委員会

令和6年10月23日(水)

京都府京丹後市

ふるさと産品創出支援事業(ふるさと納税3.0)の取り組み、公共交通施策について、行政視察を行いました。

京丹後市のふるさと産品創出支援事業は、自治体にとって地場産品の拡充と事業者支援を通じて地域産業を振興し、雇用を創出する大きなメリットがあります。寄附額の増加により返礼品の需要が増加し地域経済の活性化が図られるだけでなく、金融機関が自治体と事業者をつなぐ「産官金」の連携を強化することで、新たな事業や地場産品の開発が促進されます。これらの取り組みにより自治体の財政基盤が強化され、地域の持続的な発展が期待されます。

公共交通施策については、公共交通を単なる移動手段ではなく、地域資源・福祉施策の一環として捉え、住民と行政が一体となって進めています。これにより、移動の利便性向上や住民生活の質の向上が図られています。

今回の視察は大変に参考となりました。

総務文教常任委員会

令和6年10月24日(木)

兵庫県丹波篠山市

オーガニックビレッジ宣言(有機野菜)についての視察を行いました。

有機農業を活用した観光振興や学校給食への有機野菜の提供、食農授業の実施など市民の理解を深める努力を続けています。

丹波篠山市は、農業の都をめざすという目標を市民に対し明確に示すことにより市民の共感を得て、様々な新たなチャレンジを行っている事を実感しました。

担当職員さんの新たな農業施策への取組も農家さんとの信頼関係を実感しました。

熊取町でもあらゆる分野で参考にしたい取組みでした。





各議員が問う！
これどうする！

一般質問

坂上 昌史	1	子育て政策への投資について
	2	自治体システム標準化について
石井 一彰	1	学校の情報セキュリティ対策について
	2	不登校専任「生徒指導担当教員」の配置について
	3	地域の未来を担う人材を育てる取り組みについて
	4	「こどもファスト・トラック」の導入について
	5	選挙時の電子投票について
文野 慎治	1	人口減少社会を迎える中での「自治会問題」について
	2	防災対策について
大林 隆昭	1	熊取町地域公共交通計画(素案)について
	2	各自主防災組織への災害対策物資更新について
	3	農業支援について
	4	給食費について
多和本英一	1	本町での特殊詐欺被害の現状と啓発について
	2	不登校支援について
	3	学童保育所について
田中 圭介	1	憩いの家について

長田健太郎	2	熊取町指定ごみ袋について
	3	都市公園について
	4	熊取コロッケについて
	1	地域公共交通について
二見 裕子	2	収益事業について
	1	障がい者支援について
坂上巳生男	2	高齢者支援について
	1	第4次行革の見直しについて
江川 慶子	2	空き家対策について
	1	町内小中学校の教員未配置について
	3	特別障害者手当について
	3	国民健康保険について
渡辺 豊子	4	補聴器購入補助の導入について
	1	防犯対策について
	2	地域共生社会の実現について
	3	高齢者福祉について
4	「子どもの権利に関する条例」施行後について	

町のさまざまな課題について議員が提案も含めて、町に考えを聞くのが「一般質問」。ここでは、各議員の質問内容をダイジェスト版でお知らせします。

子育て施策への投資を！

坂上 昌史

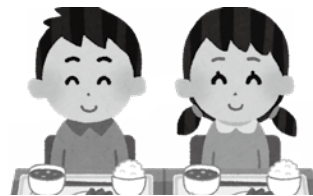


問 学校給食費の無償化は来年度からはどうなるか。

答 給食費の無償化については、物価高騰対策として実施している。令和7年度以降の無償化継続についての要望は十分理解している。継続に際して多額の費用負担が生じることから、庁内関係部局と検討協議を行なっていく。

要望 多額の費用負担は承知している。物価高騰対策で行なっている施策であ

るため、実質賃金が上がっていない状況で給食費を徴収することは大変負担である。ぜひ継続して実施していくべきである。



地域の未来を担う人材を育てる取り組みへの要望

石井 一彰



問 教職員や児童・生徒への情報セキュリティ教育の実施状況は？

答 今年度、情報セキュリティポリシーを策定すべく取り組んでおり、今後も情報セキュリティに対する教職員への指導の徹底や子ども達への教育の充実を図っていく。

問 所管課において検討していく。こども家庭庁が進める「こどもファスト・トラック」の導入は？

答 近隣市町の動向を注視し、適切に対応していく。



持続可能な地域コミュニティ

地域を共に作る自治会を！

文野 慎治



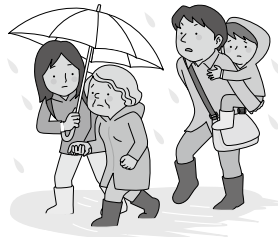
問 自治会問題で加入率低下・役員になり手不足については？

答 全国平均以上の加入率を維持しつつも年々減少傾向。若者世代が加入少なく、高齢者世帯の脱会が増えている。

問 5年先10年先の自治会像は？

答 コロナ禍で中止したイベントが再開され、世代間交流を重視した催しが多く地域の担い手を育む努力と創意工夫を感じた。自治会は地域福祉・防災

等の共通の課題を解決していく最も身近な住民自治組織であり、大災害発生の際の緊急時における共助の存在として役割は大きくなっている。



増えている特殊詐欺被害 犯罪をさせない熊取町に！

多和本 英一



なっている。

要望 年々被害が増えている。金融機関との連携、全ての媒体を通じて住民の財産を守る等、更なる注意喚起・啓発をお願いしたい。

問 本町での被害件数・金額は？

答 令和3年は、1件で被害金額が49万9千円、令和4年は、3件で57万0千円、令和5年は、8件で135万9千円、令和6年は、1月から10月までの10か月の数値で、10件で93万2千円となっている。

問 本町で多い詐欺の種類は？

答 令和6年にかけての傾向は架空料金請求詐欺と還付金詐欺が多い状況と



農機具購入に対する支援を！ 学校給食費無償化は継続するのか？

大林 隆昭



問 遊休地を作らない農業継続を支える、農機具購入に対する補助金制度は創設できないか？

答 国、大阪府の認定農業者への支援制度がある。農業者が円滑に支援を受けられるようにサポートしていく。

要望 熊取町の現状では、認定農業者となれる人は少ない。熊取町からの応援メッセージとして支援策を創設してほしい。

問 令和7年度も学校給食の無償化は継続するのか？

答 要望があるのは理解している。検討協議を続けていく。

要望 部分的でもいいので継続を要望する。



憩いの家のトイレ改修予定は？ 指定ごみ袋ミニサイズ導入！

田中 圭介



問 憩いの家(全38地区)の男女共同トイレは何地区あるのか？

答 33地区。

問 男女共同トイレを男女別々のトイレに改修する予定は？

答 無い。

要望 熊取町が所有している憩いの家の男女共同トイレを、出来る限り男女別々のトイレに改修していただきたい。

問 町指定ごみ袋のミニサイズ(10L)導入予定は？

答 令和7年度に条例改正などを行い、令和8年度導入を予定している。



利用者に寄り添った持続可能な地域公共交通を考える

長田 健太郎



問 路線バス業界をとりまく環境についてどの様に認識しているか？

答 今後はますます運転手の担い手確保が非常に困難になり、路線バスの運行維持が厳しくなってきたものと認識している。

問 行政としてどのような支援や政策を考えるべきか？

答 地域公共交通の利用促進に向けたPRに努めていきたい。

要望

移動しやすい地域とする為には高齢者にとどまらず、どのような目的に対する交通手段が必要かを把握することが必要である。目的に沿った手段や乗り物を考えて頂きたい。



障がい者の方や高齢者の方に寄り添う支援を

二見 裕子



問 基幹相談支援センター設置に向けての進捗状況は。

答 大阪府の障がい者相談支援アドバイザー事業を活用して、「くまとり相談支援のあり方検討会」として、月1回程度、関係機関との役割分担や事業内容の整理を行い、進めている。

問 ひとり暮らしなどの理由により、自身の葬儀・納骨について不安を抱えている方の支援として、終活支援事業

をしてはどうか。

答 終活支援は、重要な課題と捉えている。国や他市町村の動向を注視しながら、調査研究に努める。



増加する空き家について支援策の拡充を求める

坂上 巳生男



問 自治会の協力で実施した空き家調査で409件から471件(令和4年)へと4年間で空き家が急増している。除却補助の拡充は検討されたか？

答 昭和56年以前の旧耐震基準で建築された耐震性が不足する住宅の除却に補助(40万円)を設けている。

他市町で耐震化とは別に、空き家の解体費用に助成制度を設けている自治体があることは承知している。効果な

どについて研究したい。

問 産業活性化の創業支援策として遊休不動産活用の実績はどうか？

答 駅周辺が4件、その他町内が2件。地権者、金融機関等に訪問し、制度周知に努めた。



学校の教員不足の状況連携した対応を求める

江川 慶子



問 小中学校の教員が足りず、未配置のままであることが全国で問題になっている。町の状況と対応はいかがか？

答 11月末現在、産休や育休などで小学校常勤講師2名、中学校で常勤講師4名、非常勤講師1名に欠員が発生している。各校、工夫により支障を来たさないよう対応している。継続して講師を探している。働き方改革を進め、魅力ある学校づくりに努め、教員確保

につなげたい。

要望 町も独自加配など教育委員会と連携し、対応されたい。



議会動画 配信中

インターネット議会中継

インターネット環境があれば、公開中の映像をいつでもご覧いただけますので、是非ご視聴ください。ライブ中継、録画配信を行なっています。

**熊取町議会YouTube
チャンネル
登録してね!**



- 問** 住まいの防犯対策として、補助錠の取り付け、防犯ガラスへの交換等に一部助成しては？
- 答** 防犯パトロールや防犯カメラの設置等に取り組んでいる。
- 問** 補聴器購入費助成事業は？
- 答** 第4次APに位置づけ制度設計を検討し、令和7年度実施の方向。
- 問** 「軟骨伝導イヤホン」の導入は？
- 答** 令和6年度中にふれあいセンター

- 問** に設置予定。
子どもの権利に関する条例施行後については？
- 答** 講演会の開催等実施。
- 要望** 「青年の主張」の機会を望む。



7年度補聴器購入費助成実施 窓口に軟骨伝導イヤホンを設置

渡辺 豊子



<原子力問題調査特別委員会>

令和6年12月11日(水)原子力問題調査特別委員会を開催しました。

案件

- ①京都大学研究用原子炉(KUR)の計画外停止の原因等について
⇒予備電源切り替え装置のタイマー設定に微妙なずれがあり、タイマー設定の調整を行った。
- ②KURの廃止・解体作業の見通しについて
⇒KURは、2026年5月で運転終了する。熊取町ので承を得たうえで、2028年に廃止措置計画を原子力規制委員会に申請。
廃止措置計画の変更・承認まで、停止後から10年程度かかる。
その後、解体開始から廃止措置終了確認まで10年程度かかる。
- ③京都大学臨界集合体実験装置(KUCA)の現状について
⇒低濃縮ウラン燃料は、令和6年10月に搬入され、令和7年度中に利用運転を開始できるように準備を進めている。国内外の学生を対象に、実験教育・人材育成を推進していく

京都大学複合原子力科学研究所所長はじめ6名の方に出席いただき、それぞれの案件について説明をうけ質疑や意見・要望をおこないました。



委員会のように

町立保育所勉強会

令和6年10月29日(火)北館3階大会議室

事業厚生常任委員会委員を中心に全議員で、町立保育所所長より各保育所における保育について、特色や日頃の取り組みを説明いただき、その後、課題等を聞かせていただきました。



学校給食試食会

令和6年11月22日(金)熊取中学校において、希望議員に給食試食会を実施していただきました。



熊取町では小・中学校全校が自校式の給食を実施しています。

牛乳は瓶から紙パックに変更になっています。



～ この日のメニューは ～
チキン南蛮、豚汁、ご飯、牛乳



マンホールトイレ 組み立ててみました

災害時にトイレとして使用可能なマンホールがあることをみなさんご存じですか？

公民館・かむかむプラザのリニューアルに併せて駐輪場に2基設置されました。



必ず来る災害に備え、令和6年11月22日(金)議員がマンホールトイレの組立訓練をおこないました。



議員が組み立ててみた！



令和6年度 正副議長等研修会

令和6年11月1日(金)午後、おおさか市町村職員研修研究センターで「持続可能な町村の在り方～広域行政・広域連携の可能性を考える～」をテーマに牛山久仁彦氏(明治大学政治経済学部教授)による本格的な人口減少社会の到来、広域行政の位置づけと制度、自治体の防災・危機管理と広域行政などの持続可能な町村に向けての講演がありました。



3月定例会予定

議事の進み具合により、会議が終了している場合があります。日程は変更する場合があります。事前にお問い合わせください。(議会事務局 072-452-9023)

みんなの議会、傍聴しませんか？

会議はいつでも午前10時からです。3月12日(水)の議会運営委員会のみ午後1時30分から

本会議の日程 3月5日(水)・6日(木)・7日(金)・27日(木)
[予備日]3月10日(月)

委員会の日程 議会運営委員会 2月27日(木)・3月12日(水)
事業厚生常任委員会 3月12日(水)
総務文教常任委員会 3月13日(木)
決算審査特別委員会 3月17日(月)・19日(水)
・21日(金) [予備日] 3月24日(月)

熊取町議会Youtubeチャンネルでライブ中継、録画配信を行っています。

編集後記

編集後記の担当にあたり、これまでの議会、だよりを見ながら振り返ってみました。

平成20年に議会基本条例が制定され、議会による「議会だより」が発行されて今回でNO.68号。当時から「ひらかれた議会」「住民に身近な議会」「住民にわかりやすい議会」「活力ある議会」「透明性・公正性のある議会」を目指して取り組んできました。これからも住民の皆さんのご意見を聞きながらメンバー全員でよりよい議会だよりになるよう努めます。

(E. K)

広報委員会

委員長 田中 圭介
副委員長 大林 隆昭
委員 多和本英一
委員 石井 一彰
委員 二見 裕子
委員 江川 慶子
委員 河合 弘樹

二十歳の誓い



出初式



くまとり議会だより

令和7年2月発行
NO.68

発行/熊取町議会 編集/広報委員会
熊取町野田一丁目1番1号

発行部数17,000部
1部当たり15円で作成しています

